



東北大学

第150回

東北大学

金属材料研究所 講演会

2026/5/29 (金)

場所 金属材料研究所2号館講堂 ※聴講無料、事前申し込み不要

午前 9:30~12:10

9:30~9:40

所長挨拶 所長 佐々木 孝彦

一般講演(所内教員)

9:40~10:20

“相対論的”電子をもつ
量子マテリアルの開拓



教授 酒井 英明
低温物理学研究部門

10:20~11:00

水素貯蔵材料の開発
—X線・中性子散乱を用いた貯蔵機構の解明—



准教授 佐藤 豊人
水素機能材料工学研究部門

11:00~11:30

ガラス状態傾斜形成による
金属ガラスの機械的特性制御



助教 山田 類
非平衡物質工学研究部門

11:30~11:50 令和8年度表彰式

詳細はこちらから

<https://www.imr.tohoku.ac.jp/kouenkai/>

金研講演会

検索



午後 13:00~18:40

第150回記念特別講演

—金研に学び、未来を拓く研究者たち—

金研講演会はこのたび第150回という節目を迎えます。本講演では、かつて金研で研究に励まれ、現在は第一線で活躍されている4名の研究者をお招きし、ご登壇いただきます。

座長

東北大学大学院工学研究科
教授 吉見 享祐



13:00~13:30

ネオ3Dプリント材料科学

—巨大温度勾配下での結晶成長と超温度場材料創成学、その未来—



大阪大学大学院工学研究科
マテリアル生産科学専攻
(3DPTec統合センター兼任)
教授 小泉 雄一郎

付加製造(AM:3Dプリント)は当初、形状制御技術として発展しましたが、近年は材料組織や結晶配向の制御にも研究が広がっています。本講演では、金研での研究を起点とした巨大温度勾配下の結晶成長研究と「超温度場材料創成学」を紹介し、形状制御と結晶制御の融合によるメタマテリアル創製の可能性について述べます。

プロフィール

1999年大阪大学大学院工学研究科博士後期課程修了、博士(工学)。同年大阪大学助手、2007年助教を経て、2010年東北大学金属材料研究所准教授。2018年より現職。付加製造で生じる巨大温度勾配下の結晶成長に関する研究に従事するとともにメタマテリアル研究への展開を進めている。学術変革領域研究(A)超温度場3DP 領域代表。

13:30~14:00

ナノ磁性材料が魅せる多彩な物性 —金研で培った材料創製の礎—



名古屋大学
未来材料・システム研究所
材料創製部門
部門長・教授 水口 将輝

ナノサイズの超構造で構成される磁性材料は、高機能・多機能な物性を示します。本講演では、金属材料研究所で行った研究活動を振り返りながら、現在取り組んでいる新規ナノ磁性材料開発研究の現状と展望について議論します。

プロフィール

2003年東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻博士課程修了、博士(工学)。同年産業技術総合研究所博士研究員。2004年大阪大学大学院基礎工学研究科特任助手。2007年東北大学金属材料研究所助手・助教を経て、2009年東北大学金属材料研究所准教授。2020年名古屋大学大学院工学研究科教授を経て、2021年より現職。

14:10~14:40

強相関電子系の新奇量子状態を探る:金研での歩みとその後の展開



京都大学大学院理学研究科
物理学・宇宙物理学専攻
教授 橋本 顕一郎

強相関電子系で現れる超伝導・量子スピン液体・量子電荷ガラスなどの新奇量子状態の研究について、東北大学金属材料研究所在籍時の経験や思い出を振り返りつつ、これまでの研究の歩みとその後の発展、また本分野の今後の展望について議論します。

プロフィール

2012年3月京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻博士後期課程修了、博士(理学)取得。同年4月東北大学金属材料研究所助教。2019年4月東京大学大学院新領域創成科学研究科物質系専攻准教授。2025年12月より京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻教授(現職)。

14:40~15:10

スピнкаロリトロニクス:発展の歴史から将来展望まで



物質・材料研究機構
上席グループリーダー、
東京大学大学院
新領域創成科学研究科
教授 内田 健一

21世紀に入ってから、電子のスピン自由度を活用した新しいエネルギー変換・制御原理が、スピントロニクスと熱輸送・熱電物性の融合領域「スピнкаロリトロニクス」において次々と見だされてきました。本講演では、スピнкаロリトロニクスの発展の歴史から最先端研究の現状、将来展望までを概説します。

プロフィール

2012年東北大学大学院理学研究科物理学専攻博士課程修了、博士(理学)。同年東北大学金属材料研究所助教。2014年同准教授。2016年物質・材料研究機構グループリーダー。2023年同上席グループリーダー(現職)。2024年東京大学大学院新領域創成科学研究科物質系専攻教授(現職)。2022年より科学技術振興機構ERATO研究総括を兼任。

15:10~15:40 パネルディスカッション

15:40~17:10 ポスターセッション

17:40~18:40 ポスター賞表彰式



お問い合わせ先

金属材料研究所 情報企画室 広報班

TEL 022-215-2144 URL <https://www.imr.tohoku.ac.jp/>
E-MAIL k.kouen.imr@grp.tohoku.ac.jp